

事業番号	295
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	桃花台汚水中継ポンプ場整備事業						担当部	上下水道部		
	会計区分	下水道事業特別会計			事業類型	施設整備系		担当課	下水道課		
	事業期間	平成24年度			～	平成28年度		担当係	維持係		
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		25 汚水・排水処理		2 老朽管などの更新を進める				
		副目的									
	予算区分	款	2	項	1	目	1	大	5	中	1
	根拠法令・個別計画	下水道法									
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	桃花台汚水中継ポンプ場は、昭和63年の稼動開始後、20年以上が経過し、設備機器の更新時期を迎えているため、主要施設を更新し、以後20余年の長寿命化を図る。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 計画的で効率的に主要設備の更新工事を実施するため、長寿命化対策を日本下水道事業団に委託し、平成24年度に実施設計を行った。平成25年度から28年度に機械・電気設備等の更新工事を実施する予定である。 事務従事職員は、日本下水道事業団と設備機器更新の協議を行い、ポンプ場の日常設備点検業務を委託する業者と調整し、愛知県と更新についての協議等を実施している。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 設計管理委託(7,280千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 工事委託(43,500千円)</p> <p>【その他財源の内容】 市債・繰入金</p>									
	受益者負担	無									

コスト			単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額
	費用	直接経費		千円			7,280
正職員		従事者数	人			0.25	0.25
		人件費	千円	0	0	1,332	1,332
その他職員		従事者数	人			0.00	0.00
		人件費	千円			0	0
費用合計		千円	0	0	8,612	44,832	
対前年比		%		#DIV/0!	#DIV/0!	520.5	
財源	一般財源		千円	0	0	0	0
	国・県支出金		千円			3,000	13,000
	その他財源		千円			5,612	31,832

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	実施設計対象設備(H24)	設備	目標			20
実績						20	
更新対象設備(H25-H28)		設備	目標				8
			実績				
			目標				
			実績				
成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25	
実施設計率(H24)	%	目標			100		
		実績			100		
更新工事率(H25-H28)	%	目標				15	
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	下水道課に機械・電気の技術職員がいないため、日本下水道事業団に委託することにより、日本下水道事業団の専門職員がコンサルタント業者を指導監督して、設備機器の更新工事の実施設計を行うことができた。				
		事業実施における課題	4年間の工事となるため、各年度の工程に調整が必要である。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	ポンプ場の適切な稼働ができず、重大な不具合が発生した場合に、ポンプ場より上流域の下水道利用者の排水を処理することができなくなり、桃花台地区の市民生活に重大な支障をきたす。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	各年度の工程の調整を行う。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	委託した日本下水道事業団による適正な長寿命化対策が行われている。					
	26年度以降の改善案	26年度以降も、計画的な更新工事を行う。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
		維持